

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原料料名	原産国	含有区分	文獻	症例	適用 措置	感染症(PID)	出典	概要
												結核	Emerg Infect Dis 2007; 13: 380-387	第二選択抗結核剤6クラスのうち3つ以上に耐性を示す多剤耐性結核を広範囲薬剤耐性結核(XDR TB)と定義し、2000年～2004年のSupranational Reference Laboratoriesのネットワークを調査した。48カ国からのMycobacterium tuberculosis分離株17,690のデータが提供され、多剤耐性分離株3,520のうち、347(9.9%)がXDR TBであった。
												マラリア	ProMED-mail20070501.1414	ジャマイカ保健省によると、2007年4月の1ヶ月間に新規のマラリア症例11例が報告された。内2例はメスのハマダラカが媒介する熱帯熱マラリア原虫によるものであった。また、2006年12月に最初の症例が報告されて以降、輸入感染症例が7例あった。2007年4月1～21日の間に実施された884検体の検査の結果、血液検体陽性率は0.7～1.8%で減少を続けている。最近、Anopheles albimanus蚊がマラリア原虫に耐性を示し始めたことが確認されたため、感染拡大を防ぐために代わりの殺虫剤を探している。
												マラリア	Vox Sanguinis 2007; 93(Suppl.1): P239	韓国における輸血によるマラリア感染の発生について調査した。マラリア診断前6ヶ月間以内に供血を行った供血者は、2005年5月～2006年8月の三日熱マラリア患者2056名中46名(2.2%)であった。46名の保管血液51検体についてPCRを実施し、PCR陽性の血液成分を輸血された全受血者を調査したところ、1名の受血者に輸血によるマラリア伝播が確認された。PCRに基づくマラリア調査は、輸血によるマラリア伝播の特定に役立つ。
												マラリア	ABC Newsletter 2007年7月6日	FDAは、初めて認証された米国のマラリア用迅速テスト、Binax NOWマラリア検査の使用を許可した。同検査は、非常に迅速で使用が簡便で、全血検体をディップテストスティックに2、3滴つけて15分後には結果が得られる。検査結果の確定には標準的顕微鏡検査法を用いなければならない。米国外のマラリア流行地域で行った多施設試験において、標準的顕微鏡診断と比較して当該検査の正確度は95%であった。